

## はままつ染め織りマーケット企画運営業務

## 評価基準

評価項目	提案項目	評価のポイント	配点
基本事項 (25 点)	目的・課題理解	業務の目的および課題を正しく理解した提案であるか	10
	全体構成	全体構成・スケジュールは具体的かつ実現可能であるか	10
	実施効果の妥当性	提案内容から期待される効果は十分か	5
実施手法 および 実施効果 (50 点)	トータルデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催目的・イメージに沿ったものであるか</li> <li>・インパクトがあり洗練されているか</li> <li>・回遊性・実現可能性を考慮しているか</li> </ul>	10
	回遊企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場内の回遊を促進する仕組みとなっているか</li> <li>・出展者ブース・実演／体験ブースへの訪問につながる設計か</li> <li>・景品設計は魅力的かつ合理的か</li> </ul>	10
	賑わい創出企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客につながる内容であるか</li> <li>・出展ブースを妨げない配置・内容となっているか</li> <li>・協賛提案がある場合、その内容は本イベントの趣旨に合致し、企画の充実に資するものとなっているか。</li> </ul>	5
	認知度向上提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠州織物および遠州産地の特長・魅力を効果的に伝えているか</li> <li>・初来場者にも理解しやすい内容となっているか</li> <li>・単なる資材掲示にとどまらない工夫があるか</li> </ul>	10
	PR 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲット層に効果的に訴求できる広報計画となっているか。</li> <li>・SNS 等を活用した具体的かつ実現可能な提案となっているか。</li> <li>・集客効果が期待できる内容となっているか</li> </ul>	10
	アンケート回答促進企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者がアンケートに回答したくなる企画が提案されているか</li> </ul>	5
業務実施体制 および 安全管理 (20 点)	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統括責任者の配置および業務体制は妥当か。</li> <li>・類似業務の実績は十分か。</li> </ul>	10
	安全管理体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警備計画・夜間管理体制は実効性があるか。</li> <li>・天候・事故・トラブル等へのリスク対応は十分か。</li> </ul>	10
その他 (5 点)	社会貢献活動等に係る認証等の有無※	<p>企画対案書の提出期限日時時点で次に掲げる認証等を保有しているか。</p> <p>(加点方法)</p> <p>評価項目の得点数により以下の配点とする。</p> <p>1 個：1 点 2～3 個：3 点、4 個以上：5 点</p> <p>(対象となる認証等)</p> <p>①浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証</p> <p>②浜松市消防団協力事業所の認定</p> <p>③浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定</p> <p>④健康経営優良法人の認定（経済産業省）</p> <p>⑤浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定</p> <p>⑥浜松市企業の CSR 活動表彰（注 1）</p>	5
合計		合計	100

注1 浜松市企業のCSR活動表彰では、企画提案書提出期限日の2年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加対象となる。

- ・Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所（※3つの賞以外の受賞実績は対象外です。）

#### 提案者の順位の決定方法

- 1 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 評価の際には審査項目毎に5段階により評価を行う。

評価	A	B	C	D	E
	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
20点配点の場合	20	16	12	8	4
15点配点の場合	15	12	9	6	3
10点配点の場合	10	8	6	4	2
5点配点の場合	5	4	3	2	1

- 3 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。

- (1) 評価項目「基本事項」の点数が高い者を上位とする。
- (2) (1)も同点の場合は、「実施手法および実施効果」の得点が高い者を上位とする。